

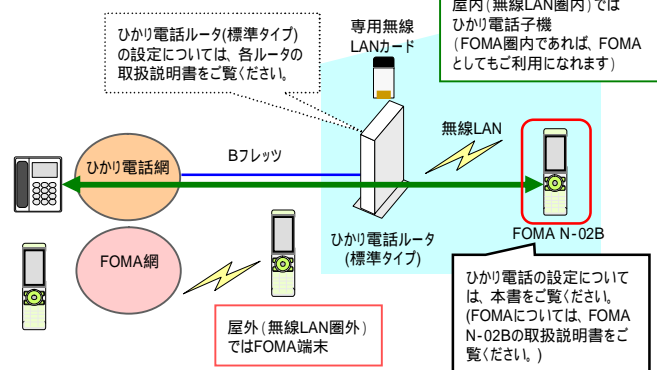
FOMA N-02B設定マニュアル ひかり電話ルータ(標準タイプ)版 (Bフレッツ用) ver1.0

はじめに

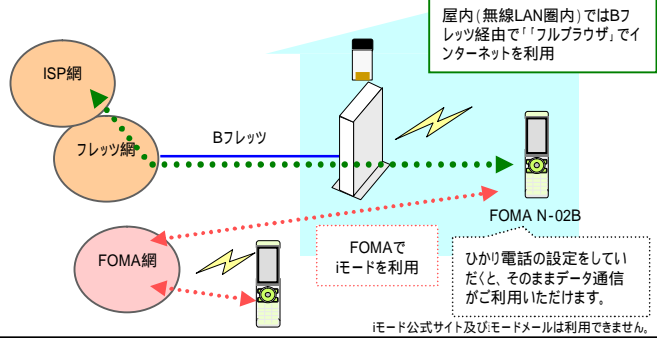
本設定マニュアルでは、FOMA N-02Bをひかり電話子機としてご利用いただくために、FOMA N-02Bを手動設定する方法をご紹介します。
ぜひ一読のうえご利用ください。

ご利用方法

1台でひかり電話/携帯電話を利用



データ通信端末として利用



FOMA N-02B対応 ひかり電話ルータ(標準タイプ)

RT-S300NE、RT-S300SE、RT-S300HI、PR-S300NE、PR-S300SE、PR-S300HI、RV-S340NE、RV-S340SE、RT-200KI、RT-200NE、PR-200NE、RV-230NE、RV-230SE、RV-S340HI

但し、以下の機種でご利用する場合は、対応したファームウェアが必要となります。
「PR-200NE、RV-230NE、RT-200NE: Ver 5.11以上」
「RV-230SE: Ver5.06以上」「RT-200KI: Ver05.00.0018以上」

ご利用上の注意事項

<ひかり電話について>

- ひかり電話子機としてご利用いただくためには、「ひかり電話」の契約が必要です。
- ひかり電話による通話については、FOMA契約の割引サービス(ファミリー割引、無料通話、ゆうゆうコール割引等)は適用されません。ご利用形態によっては、ひかり電話による通話が必要でも安くなるわけではありませんので、ご注意ください。
- 無線LAN圏内の通話でもFOMAの通話はFOMAの通話料となり、高額になる恐れがありますのでご注意ください。
- 緊急通報(110番/119番/118番)に発信する場合は、通信モードに関わらず、FOMA圏内であればFOMAで発信します。FOMA圏外で無線LAN(WLAN)圏内の場合は、ひかり電話から発信します。
- お客様のご利用環境によっては、ひかり電話の通話が安定しない可能性があります。
- 無線LANについて、IEEE802.11aの屋外での使用は電波法により禁止されています。

<付加サービスについて>

- ひかり電話付加サービスのご利用方法については、ひかり電話ホームページ(<http://flets.com/hikaridenwa/>)をご覧ください。
 - FOMA N-02Bご利用時の付加サービス利用上の制限事項は以下の通りです。(2010年3月時点)
- テレビ電話： ひかり電話の「テレビ電話」機能はご利用になれません。(FOMAの「テレビ電話」機能はご利用いただけます。)
- キャッチホン： FOMAサービスご利用時にひかり電話に着信した場合は割り込み音は通知されず、発信者には話中音が聞こえます。保留中、被保留中(内線通話時)のキャッチホン応答はご利用になれません。
- マイナンバー： 1台で電話番号ごとに鳴動音を変えることはできません。
- 高音質電話： FOMA N-02Bではご利用になれません。

<データ通信について>

- iモードをご利用の場合は、FOMAのポケット通信料が別途かかります。
- 無線LAN圏内でもFOMAで接続した通信はFOMAの通信料となり、高額になる恐れがありますのでご注意ください。
- Bフレッツ経由でWLANブラウザ、フルブラウザをご利用になる場合は、別途ISP契約が必要です。
- FOMA N-02BではNTT東日本のフレッツ・スポットはご利用になれません。

<FOMAについて>

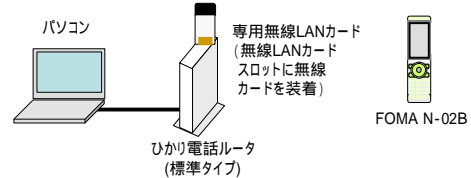
- FOMAサービスをご利用いただく(場合には、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモのFOMAサービス契約が必要です。

設定概要

ひかり電話としてご利用いただくためには、「ひかり電話ルータ(標準タイプ)」および「FOMA N-02B」に無線LAN、内線番号(SIP)等の設定が必要となります。お客様にご用意いただくものおよび設定順序は以下のとおりです。

FOMAとしてのご利用方法(FOMA音声電話、iモード、データ通信等)は、FOMA N-02Bの取扱説明書をご覧ください。

お客様にご用意いただくもの

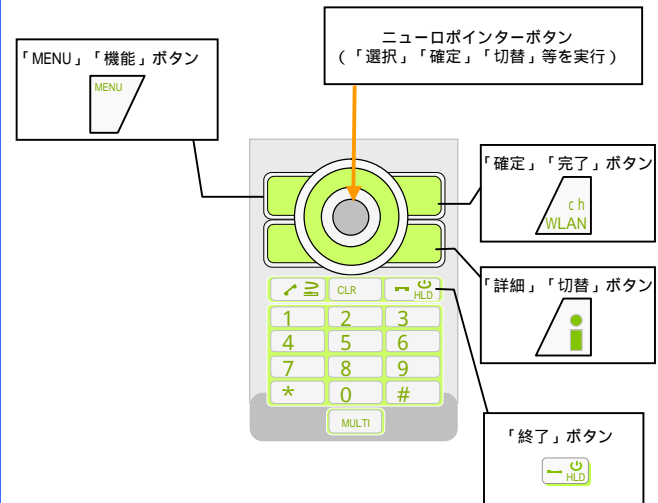


ひかり電話ルータ(標準タイプ)、専用無線LANカード、パソコンの詳しい接続方法は、ひかり電話ルータ(標準タイプ)の取扱説明書をご覧ください。

FOMA N-02B設定の流れ



FOMA N-02Bのボタンの機能について



本設定マニュアルで使用するボタンのみ表示しています。機能の詳細はFOMA N-02B取扱説明書をご覧ください。

FOMA N-02B設定手順

事前準備

- 以下の機種でご利用する場合は、対応したファームウェアが必要となります。
「PR-200NE、RV-230NE、RT-200NE:Ver 5.11以上」
「RV-230SE:Ver5.06以上」「RT-200KI:Ver05.00.0018以上」
- ひかり電話ルータ(標準タイプ)に無線LAN設定、無線の暗号化(SSID-1)が設定されていることをご確認ください。
- ひかり電話使用中、および使用後一定時間、他の設定を実行中は「無線LAN簡単接続機能」での設定を行うことはできません。
- 「無線LAN簡単接続機能」での設定中は他の無線接続はいったん切断されます。
詳しくはひかり電話ルータ(標準タイプ)の取扱説明書をご覧ください。

1. 通話モード設定

WLAN優先に設定します

- [1] MENUボタン (設定/NWサービス) (通話) (通話モード設定) (DUALモード(WLAN優先))を選択

2. 無線LAN設定(無線LAN簡単接続)

ひかり電話ルータ(標準タイプ)の「無線LAN簡単接続機能」を使用して、ひかり電話ルータ(標準タイプ)とFOMA N-02Bを無線接続するための設定を行います。
点線枠で囲まれた手順は、ひかり電話ルータ(標準タイプ)の「Web設定」画面で操作します。

「Web設定」画面を操作します

- [1] ひかり電話ルータ(標準タイプ)の「Web設定」ページ(<http://ntt.setup/>)を開く
[2] メニューの[無線LAN設定] - [無線LAN簡単セットアップ]を選択

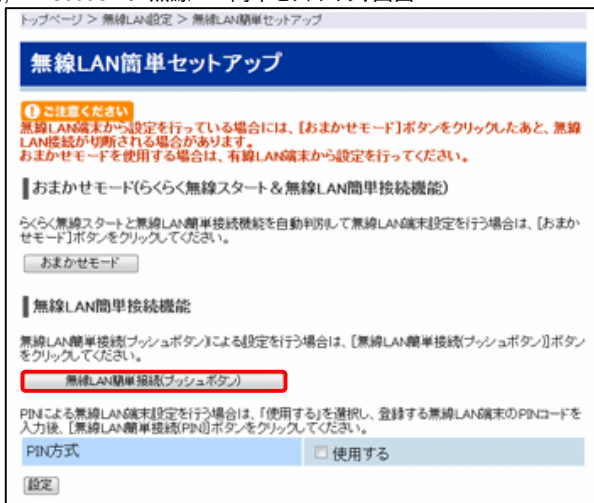
FOMA N-02Bを操作します。

- [3] MENUボタン (設定/NWサービス) (WLAN設定) (設定参照/変更)を選択
[4] 暗証番号4桁(初期値:0000)を入力 [確定]
[5] (プロファイル設定) プロファイル01にカーソルを移動し、[機能]を選択
プロファイル01以外に設定したい場合は、設定したいプロファイルにカーソルを移動してから、[機能]を選択
[6] (機能メニュー画面) (WPS)を選択
プロファイルが既に設定されている場合、「「プロファイル01」を上書きしますか?」と表示されます。上書きする場合は「YES」を選択し、他のプロファイルを設定する場合は、「NO」を選択し、手順[5]で設定したいプロファイルを選択してください。
[7] 暗証番号4桁(初期値:0000)を入力 [確定]
[8] [プッシュボタン方式]を選択

「Web設定」画面を操作します

- [9] [無線LAN簡単セットアップ]画面で[無線LAN簡単接続(プッシュボタン)]をクリック

例) PR-S300SEの「無線LAN簡単セットアップ」画面



- [10] 「無線LAN端末の登録が完了しました。」と表示
Web設定画面で「子機が見つかりませんでした。」と表示された場合、もしくは、FOMA N-02Bで「アクセスポイントが検出されませんでした。」と表示された場合は、設定に失敗しています。ひかり電話ルータ(標準タイプ)の取扱説明書をご確認後、[1]から設定を行ってください。

FOMA N-02Bを操作します

- [11] 「接続先設定を指定接続に切り替えますか?」の画面で(YES)を選択
この時点ではまだ無線LANの接続は完了していません。続けて「3.無線LAN追加設定」を行ってください。

以降の手順は全てFOMA N-02Bを操作します。

3. 無線LAN追加設定

無線LANに関する追加設定をします

- [1] MENUボタン (設定/NWサービス) (WLAN設定) (設定参照/変更)を選択
[2] 暗証番号4桁(初期値:0000)を入力 [確定]
[3] (プロファイル設定) (プロファイル01)を選択
無線LAN設定をしたプロファイルを選択
[4] (WLAN詳細設定)を選択し、「PowerSave設定」と「Scanタイプ設定」を設定



Power Saveを設定します

- (PowerSave設定) (OFF)を選択

Scanタイプを設定します

- (Scanタイプ設定) (ACTIVE)を選択

- [5] (WLAN詳細設定画面) [確定]
[6] (QoS設定) (ON)を選択
[7] (プロファイル01画面) [確定] (プロファイル一覧画面) [確定]
(「設定参照/変更」画面) [完了]

「アクセスポイントの切替が完了しました」と表示され、TOP画面に戻ります。
無線LANの設定は完了です。続けて内線番号の設定を行います。

4. 内線番号設定

内線番号の設定をします

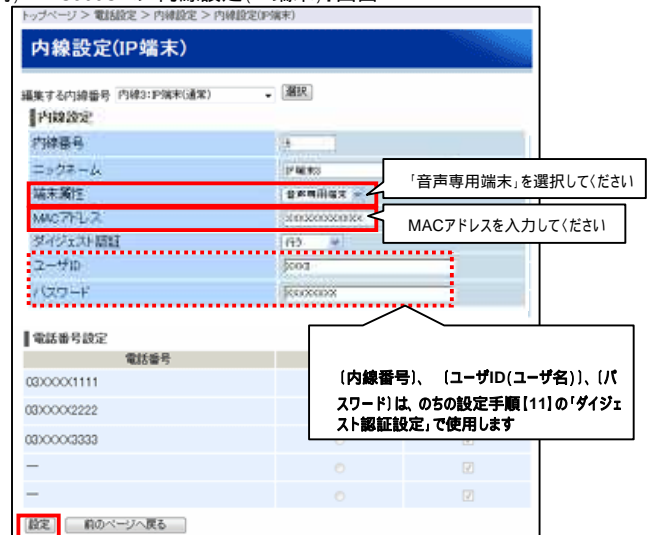
FOMA N-02Bを操作します。

- [1] MENUボタン (設定/NWサービス) (WLAN設定) (設定参照/変更)を選択
[2] 暗証番号4桁(初期値:0000)を入力 [確定]
[3] (情報表示) (MACアドレス)を選択
ここで表示されるMACアドレスを以下の手順でひかり電話ルータ(標準タイプ)側に登録します。続けて「Web設定」画面でMACアドレスを登録を行ってください。

「Web設定」画面を操作します

- [4] ひかり電話ルータ(標準タイプ)の「Web設定」ページ(<http://ntt.setup/>)を開く
[5] メニューの[電話設定] - [内線設定]を選択
[6] [内線設定]画面で使用したい内線番号(IP端末1~5)の[編集]をクリック
[7] [内線設定(IP端末)]画面で(端末属性)「音声専用端末」(下図)を選択し、(MACアドレス)(下図)に上記手順[3]でFOMA N-02Bに表示されたMACアドレスを入力し、[設定](下図)をクリック

例) PR-S300SEの「内線設定(IP端末)」画面



「音声専用端末」を選択してください

MACアドレスを入力してください

(内線番号)、(ユーザID(ユーザ名))、(パスワード)は、のちの設定手順[11]の「ダイジェスト認証設定」で使用します

- 1 RT-200KIをご利用の場合は、メニューの[電話設定]の項目より使用したい内線番号(IP端末1~5)をクリックします。
2 RT-200KIをご利用の場合は、[IP端末1~5]画面で(端末属性)「IP端末(音声)」を選択してください。

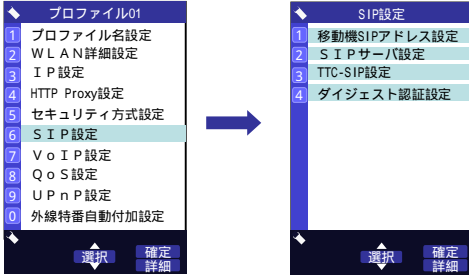
FOMA N-02Bを操作します。

[8] MENUボタン〔設定/NWサービス〕〔WLAN設定〕〔設定参照/変更〕を選択

[9] 暗証番号4桁(初期値:0000)を入力〔確定〕

[10] (プロファイル設定)〔プロファイル01〕を選択
無線LAN設定をしたプロファイルを選択

[11] (SIP設定)を選択し、「移動機SIPアドレス設定」、「SIPサーバ設定」、「TTC-SIP設定」、「ダイジェスト認証設定」を設定



移動機SIPアドレスを設定します

(移動機SIPアドレス設定)を選択

移動機SIPアドレス¹を入力〔確定〕

¹ ((内線番号)@(ひかり電話ルータLAN側IPアドレス))
を入力してください。例)3@192.168.1.1

SIPサーバを設定します

(SIPサーバ設定)を選択

(手動設定) (IP-PBXサーバ) (IPアドレス)を選択

IPアドレス²を入力〔確定〕

(ポート番号)を選択

ポート番号²を入力〔確定〕

(「IP-PBXサーバ」画面)〔確定〕 (「サーバ設定」画面)〔CLR〕

(「SIPサーバ設定」画面)〔確定〕

² ひかり電話ルータLAN側IPアドレス(初期値:192.168.1.1)、
ポート番号(初期値:05060)を入力してください。

TTC-SIPを設定します

(TTC-SIP設定) (ON)を選択

ダイジェスト認証を設定します

(ダイジェスト認証設定) (ID)を選択

ID³を入力〔確定〕

(パスワード)を選択

パスワード³を入力〔確定〕〔確定〕

³ ひかり電話ルータ(標準タイプ)を(内線設定(IP電話))で設定した内線番号の(ユーザID) (RT-200Kiの場合は(ユーザ名))と(パスワード)を入力してください。
(前述手順[7])の図のの部分をご参照ください)

[12] (SIP設定画面)〔確定〕

[13] (プロファイル01画面)〔確定〕 (「プロファイル一覧」画面)〔確定〕

(「設定参照/変更」画面)〔完了〕

「アクセスポイントの切替が完了しました」と表示されます。



無線LAN(WLAN)圏内に入り、
ひかり電話が使用できる状態になると
アンテナの右に「SIP」と表示されます

[14] (TTC-SIP設定)「TTC-SIP関連の設定を行います よろしいですか?」と表示され、(YES)を選択します。

内線番号設定は完了です。

「WLAN番号通知設定」、「WLANキャッチホン設定」は「5.その他設定」をご覧ください。

5. その他設定

キャッチホンを設定します

キャッチホンをご利用の場合に設定します

[1] MENUボタン〔設定/NWサービス〕〔着信〕〔WLANキャッチホン設定〕〔ON)を選択

(ON)を選択しても、キャッチホンのご契約がない場合は、キャッチホンをご利用になれません。また、キャッチホンをご契約いただいても、〔OFF)を選択すると、キャッチホンをご利用になれませんのでご注意ください。

発信者番号通知を設定します

発信者番号通知有無を設定します

[1] MENUボタン〔設定/NWサービス〕〔発信〕〔WLAN番号通知設定〕〔通知する/通知しない)を選択

ひかり電話番号を通知する場合は〔通知する)、通知しない場合は〔通知しない)を選択してください。また、実際に発信者番号を通知するかどうかは、ひかり電話のご契約時の内容によります。

ツータッチダイヤルを設定します

内線通話をご利用の場合に設定します

[1] MENUボタン〔設定/NWサービス〕〔発信〕〔ツータッチダイヤル設定〕〔ON/OFF)を選択

ひかり電話で内線通話をご利用の場合は〔OFF)を選択してください。

ひかり電話の発信・着信操作

発信

[1] 「WLAN」が表示されていることを確認してください。⁴

[2] 相手の電話番号(内線番号)を入力、もしくは電話帳から選択し、〔開始)ボタン〔☎)を押してください。

[3] 通話が終了したら〔終了)ボタン〔☎)を押して、通話を切断してください。



⁴ 「WLAN」ではなく、「FOMA」が表示されているときは、WLAN FOMAの「切替)ボタンを押して、「WLAN」に切り替えてください

着信

[1] 電話がかかってきたら〔開始)ボタン〔☎)を押してください。

(ひかり電話として着信している場合は、画面に「外線電話着信中)が表示されます。)

[2] 通話が終了したら〔終了)ボタン〔☎)を押して、通話を切断してください。

本マニュアルに記載している設定に関するお問い合わせ

IP電話対応機器お取扱相談センター
0120-710444

携帯電話・PHS・050IP電話の場合: 03-5667-7200(通話料金がかかります。)
受付時間 9:00 ~ 21:00(土・日・祝日も受付)
年末年始12月29日 ~ 1月3日は休業とさせていただきます。

故障に関するお問い合わせ

フレッツ・サポートセンター
0120-242751(24時間365日受付)

17:00 ~ 翌日9:00までは、録音にて受付しており順次対応いたします。
故障修理などの対応時間は9:00 ~ 17:00となります。

注1) 受付時間などについて、変更になる場合がございますのであらかじめご了承ください。
注2) ひかり電話に関する内容以外のFOMA N-02Bのお問い合わせ・故障については、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモにお問い合わせください。

・本書の一部または全部を東日本電信電話株式会社の許可なく複製することを禁じます。
・本書の内容は予告なく変更することがあります。
・本書に説明に使用されている画面デザインは変更されることがあります。
・本書における製品に関する記述は情報を提供する目的で書かれたもので、保証もしくは推奨するものではありません。
・本書に記載している会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。
・本文中の各社の登録商標または商標には、一部マークなどは表示してありません。